2023年度　ゼミナール【呉】シラバス

〔概要〕：中学校入学と相前後して起こる思春期の”嵐”（反抗期）は親にとっては実に厄介なものです。ただ、当の子どもたちにとっても内から湧き上がるエネルギーの渦に翻弄されるため、単に親が受け入れやすい形では表出することができないだけで、親離れをして、自立の道へと歩みを進めていくためには正常な言動と言えます。この状況を打開し、子どもが大人へと成長していくためには、これまでの親子関係をシステムチェンジする必要がありますので、そのための基本的な知識と方法についてゼミナール形式で学んでいきたいと思います。（全10回）

〔講師〕：吉川 眞（広島国際大学　客員教授）

〔定員〕：10名

〔場所〕：広島国際大学 呉キャンパス　スタディールーム1（3号館3階）

〔対象〕：主に東広島市、呉市、広島市在住・在勤・在学（その他地域でも可）で広国市民大学の趣旨に賛同する方、親子関係についてや夫婦関係が子どもに与える影響に関心のある方

No	日時	講座名	講座内容
1	５月２７日（土） 13:00-15:00	**子どもを信じるってどういうこと？**	人を信じることって、難しいことですね。まして、子どもはなかなか親の言うことを聞いてくれませんので、信じる気にもならないことも多いのではないでしょうか？でも、言うことを聞いてくれないから信じれないというのは、余りにも一方的な考え方ではないでしょうか？この回では、親子関係のあり方を“信頼関係”という視点で捉え、その関係を作り上げる親子関係のあり方について、一緒に考えてみたいと思います。
2	６月１７日（土） 13:00-15:00	**子どものやる気を育てるメカニズム**	基本的にこどもは気まぐれなものですね。その気まぐれな子どもにやる気を起こさせるのはなかなか大変と思っていませんか？ちょっとした理屈といくつかのコツ（アプローチ）を覚え、それを少し根気よく行い続ければ、思ったより簡単にやる気を起こさせることができるようになります。 この回では、そのちょっとした理屈と、いくつかのコツについて、一緒に考えてみたいと思います。
3	７月２２日（土） 13:00-15:00	**成長を促すコミュニケーションについて（基本編）**	子どもの成長を促すためには、コミュニケーションをとる際に、その目的は？誰のため？どこで？いつ？誰と？何について？という５Ｗを明確にさせておくことが大切です。いちいち考えてたら面倒と思われるかもしれませんが、子どもの成長を促すためにはそれなりの準備が必要なんです。この回では、どのような準備をして、どのようにコミュニケ―ションをとればいいか、基本的なことを一緒に考えてみたいと思います。
4	８月２６日（土） 13:00-15:00	**演習形式で学ぶ成長を促すコミュニケーション（児童編）**	子どもたちは、乳幼児期のいろいろなつながりを通して、コミュニケーション能力の基礎を身につけてきました。ところが、学童期に入って、勉強への新たな取り組みや広く、深くなる人とのつながりに大きなエネルギーを取られるため心に余裕がなくなり、家族の言葉に素直になれなくなってきます。この回では、どのようにすれば少しでも良いつながりを持ちつつ、成長を促すことが出来るか、一緒に考えてみたいと思います。
5	９月３０日（土） 13:00-15:00	**思春期の”厄介さ”は”こころ”の厄介さ**	思春期は、それまでは、魚類として一緒に泳いでいたのに、徐々にコイ、フナ、ナマズなどにそれぞれが変化していくため、同等でありつつ、異質な関係が出来上がってくる時期です。その結果、自意識過剰だとか二重人格だといって悩み始める時期で、思春期危機という最大の難関を迎えます。自分で自分がどうなっていくのか、行方も知らぬ船人の心境に陥ります。そのような混とんとした自分の気持ちを上手く表現できずに困っている彼らの”こころ”について、少し学んでみませんか？
6	１０月２１日（土） 13:00-15:00	**思春期に見られる厄介な行動のメカニズムを知る**	思春期の嵐、とよく言われまね。この時期は、情緒的に非常に不安定ですが、それは”自分とは?”といったような根源的な問題にぶつかっていることが主な要因です。でも、こんな問いに対する答えはほとんど誰も持ち合わせていませんし、実は持とうとする必要もありません。本人自身がその答えを見つけ出すことが大切ですから。”城攻め”と同じように、厄介な行動のメカニズムを知ることが出来れば、何らかのサポートをすることが出来るかもしれませんね。何と言っても、過去において皆さんも通過してきた”嵐”ですから。
7	１１月２５日（土） 10:00-12:00	**思春期の”こころ”に寄り添った上手な対応とは…**	人は人によって傷つき、心を病んでしまいます。同時に、人によってその傷は癒されます。傷つき悩み苦しむ中で、人は成熟していきます。同じように、思春期を通じて、本人と本人を取り巻く人たちの何れも、随分と傷つきます。ただ、この機会をうまく乗り越えることが出来れば、本人も取り巻く人たちも”成熟”を手に入れることが出来ますし、何より、信頼関係を再度構築出来ることとなり、双方の間により一層強い絆がもたらされることになります。そこで、双方にとって”成熟”をもたらす対応の仕方について、一緒に考えてみましょう。
8	１２月１６日（土） 13:00-15:00	**思春期の”厄介な行動”に立ち向かいますか？**	立ち向かいます？立ち向かえます？一字違いで大違い。厄介な行動に対しては、力づくで立ち向かうのではなく、立ち向かうことが出来る状態を思春期の子どもを取り巻く環境(保護者や教師）自身が整えようとしない限り、厄介な行動は減少しません。しかも、厄介な行動を起こす原因は非常に複雑ですので、一貫性を保ちながら、息長く対峙していく姿勢が不可欠です。そこで、どのようにすれば良いか、一緒に考えてみましょう。
9	１月２７日（土） 13:00-15:00	**演習形式で学ぶ思春期の”厄介な言動”への対応**	子どもが自立することは、親にとってはうれしい反面、特に母親にとっては“辛い分離”でもあります。もちろん、小学校6年生までの段階で自立するなんてことはありませんが、その時期までに自立できるような素地を作り上げておくことは親としての責務でもあります。この回では、その間の関わりの在り方、強い分離不安を親子共に抱くことなくスムーズ分離できる対応の仕方について、一緒に考えてみたいと思います。
10	２月１７日（土） 13:00-15:00	**演習形式で学ぶ成長を促すコミュニケーション（思春期編）**	思春期の“厄介な言動”が生じるメカニズムとその対応方法について学んできましたが、場合によってはそれらは親自身の不安や困惑などを解消する術として捉えられかねないものかもしれません。そこで、最終回では原点に戻り、大人への階段を上っていく主体である思春期にある子どもの成長を促すことを主眼に置いたコミュニケーションの取り方について一緒に学んでみたいと思います。

【留意事項】
・開講日は原則、第３土曜日、13：00～15：00を予定しております。